

令和 5年度予算見積調書

課室名：疾病対策課
 担当名：精神保健担当
 内線：3565

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S197	地域精神保健対策費			一般会計	衛生費	保健所費	保健所費	精神保健対策費	
事業期間	平成 6年度～	根拠法令	地域保健法第6条、精神保健福祉法第47条、48条 埼玉県ひきこもり支援に関する条例			針路	07	誰もが活躍し共に生きる社会の実現	SDGsゴール 3
						分野施策	0703	障害者の自立・生活支援	SDGsターゲット 3-4
1 事業の概要	精神障害者の社会復帰には困難を伴うため、住み慣れた地域において相談訪問指導等を行う必要がある。このため、地域精神保健の中核機関である保健所において、精神障害者社会復帰相談事業及び相談・訪問指導事業を実施し、社会復帰の促進を図る。 ア 精神障害者社会復帰相談事業 27千円 イ 精神保健相談事業・訪問相談指導事業 4,118千円			5 事業説明 (1)事業内容 ア 精神障害者社会復帰相談事業 27千円 精神障害者の社会復帰を図るためのグループ活動や研修会を実施する。 イ 精神保健相談事業・訪問相談指導事業 4,145千円 保健所嘱託医師による精神保健相談、精神障害者及びその家族に対する訪問相談を通して、受診援助等の保健指導を行う。臨床心理士等の専門職による相談を実施する。ひきこもり家族会等を開催する。 (2)事業計画 ア 保健所においてグループ活動を実施する。(月1回) イ 精神科病院または診療所等の精神科医師による相談を実施する。(随時) 保健師、精神保健福祉士、臨床心理士等による相談・訪問活動を実施する。(月1回) ひきこもり家族会等を開催する。(随時) (3)事業効果 ア グループ活動利用実績(カッコ内は社会復帰した者) 平成31年度 446人(149人) 令和2年度 848人(112人) 令和3年度 696人(153人) イ 精神保健相談実績(訪問相談) 平成31年度 3,400件 令和2年度 2,743件 令和3年度 3,110件 ひきこもり相談実績 平成31年度 1,438件 令和2年度 808件 令和3年度 902件 (4)その他(前年度からの変更点) 臨床心理士等による相談やひきこもり家族会等の回数の見直し。					
2 事業主体及び負担区分(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.2人=1,900千円								
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	4,145							4,145	403
前年額	3,742							3,742	

事業内訳書

事業名	地域精神保健対策費		
単位事業名	精神障害者社会復帰相談事業（疾病対策課）	予算額	27千円

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	22	0	訪問指導 108回分
需用費	2	0	教材費・事務用品費
使用料及び賃借料	3	0	会場借り上げ料 1回分
合計	27	0	

単位事業名	精神保健相談指導・訪問相談指導事業（疾病対策課）	予算額	4,118千円
-------	--------------------------	-----	---------

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	3,556	403	保健所嘱託医師 130回分 保健所臨床心理士 143回分 保健所ひきこもり家族会等謝金 13回分
旅費	510	0	訪問指導 98回分
役務費	52	0	電話、郵券等

単位事業名	精神保健相談指導・訪問相談指導事業（疾病対策課）	予算額	4,118千円
-------	--------------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	4,118	403	